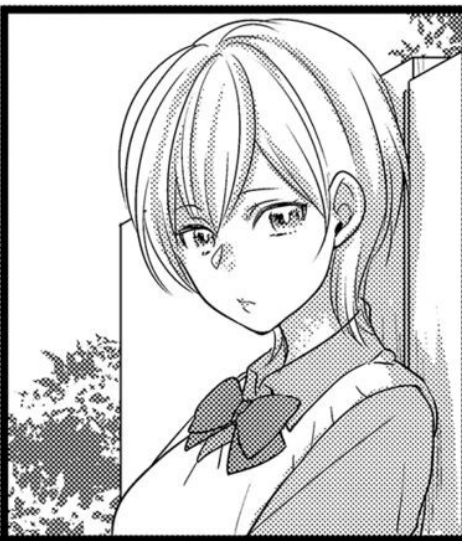


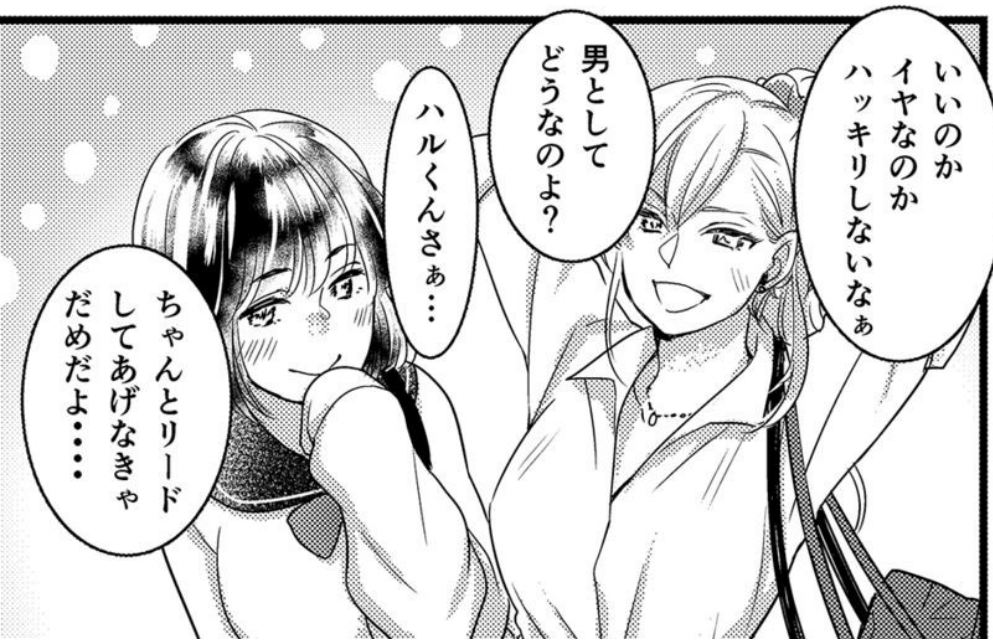


ハル…

一緒に
帰らない？
ねっ？



さっ
牙耶…っ



ちゃんとリード
してあげなきゃ
だめだよ…

ハルくんさあ…

男として
どうなのよ？

いいのか
イヤなのか
ハッキリしないなあ



いや…
いいけどさ





アイツは

男だつ!



透き通るような
白い肌
熟れた
果実のような唇

線が細くて
守ってあげたくなる
かわいさ



かわいい...
ホントに
かわいいんだよ!
冴耶っ

だけど
だけど
だけどな!



男だつて
分かってるの...
なんで
勃起して
きちゃうんだよ



っていうか
何だよ
あの胸はっ!

男のくせに
なんで膨らんでる
んだよ!

ヌーブラとパットで
加工済み

いかつハル…
この後絶対
自分の部屋に
連れ込んで

私たちの口からは
言えないような
あれやこれやを
するんだぞっ!

牙耶ちゃーんっ
がんばれーっ

牙耶とは〇学校からの
付き合いだから男だっ
て分かっているけど

アイツら
あんなこと
言ってるけど
気にすんなよ…

地元から遠い学校へ
進学したこともあり
親しい友人くらいしか
牙耶の本当の性別は
知らない

う…
う…
うん…

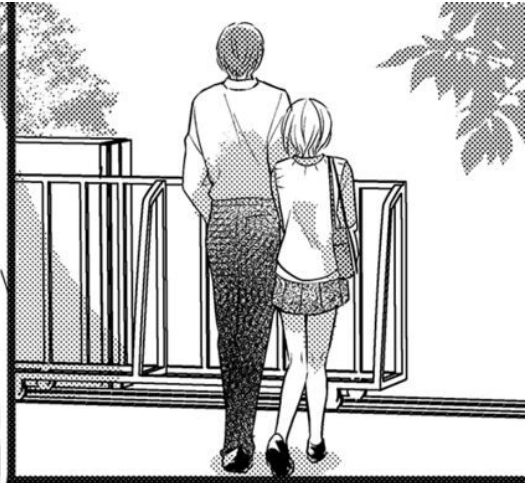
ジェンダーレスの
声の高まりもあって
学校側も配慮して
牙耶の性別は
隠しているようだ…



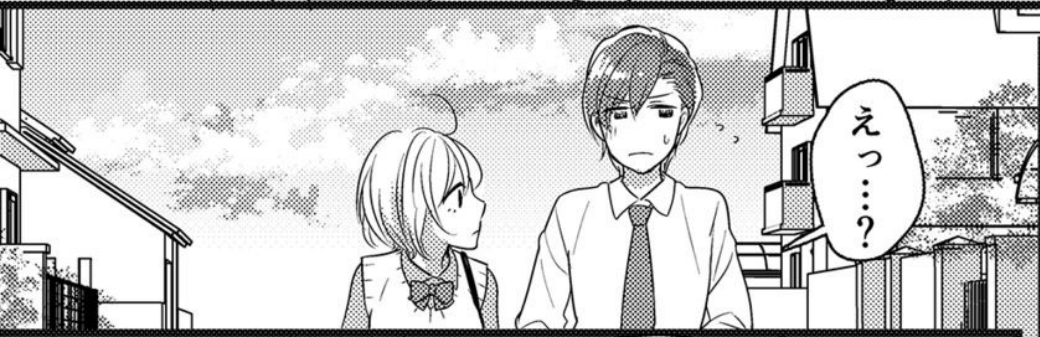
こじやって
見ると

本当にキレイな
顔してんな...

もし...
冴耶が本当の
女の子だったら...



アハ...



えっ...?



なっなあ...
冴耶ってどんな奴が
タイプなんだ?

やっぱりその...
男が好きなのか?



僕はただ
好きな洋服を着て
かわいいって
言われただけ...

だから別に
男の子が好きという
わけじゃないんだ...

くす

なんで
急にそんなこと
聞くの？
ハル…

牙郎が
たまに見せる
あの目つき…

いつも
ドキッと
させられる…

いや…
なんとなく…

まるで
俺の心まで
見透かして
いるようだ…

日に日に
可愛くなってくしき
好きな人でも
できたのかなって…

あゝ
これ？

スキンケアに
気を配ってるって
いうのもあるけど

肌とか
すげえキレイだし…

ほとんど
化粧のお陰
だからっ



ハルだってキレイな顔してるんだから化粧すれば絶対可愛くなれるって!

僕が化粧してあげようか? 可愛くしてあげるよっ



でもハルに可愛いって言われると嬉しいな

ありがとっ



うん...



っというかさ



前からずっと思ってたんだけど

え?

だけどさっ
ホントハルって
近くで見ると
化粧映えしそうな
顔してるよね

そうだっ
今日家に
おいでよっ

顔だって
整ってるしさ

僕の洋服貸してあげるから
一回女装してみなよ!
絶対似合うからっ

ふあっ?

なんで俺が
女装しなきゃ
いけないだよ!

俺絶対
やんないぞ!

イヤなら別に
いいよ?
明日みんなに
帰り道にレイプ
されたとか
噂広めるからっ

ちよっ!
お前
ふざけんなって!

ったく
なんなんだよ!

女装するしか
ねえって
事かよ!

やった



さあ
入ってよっ

何か飲み物
持ってくるから

どこか適当に
座っててよっ

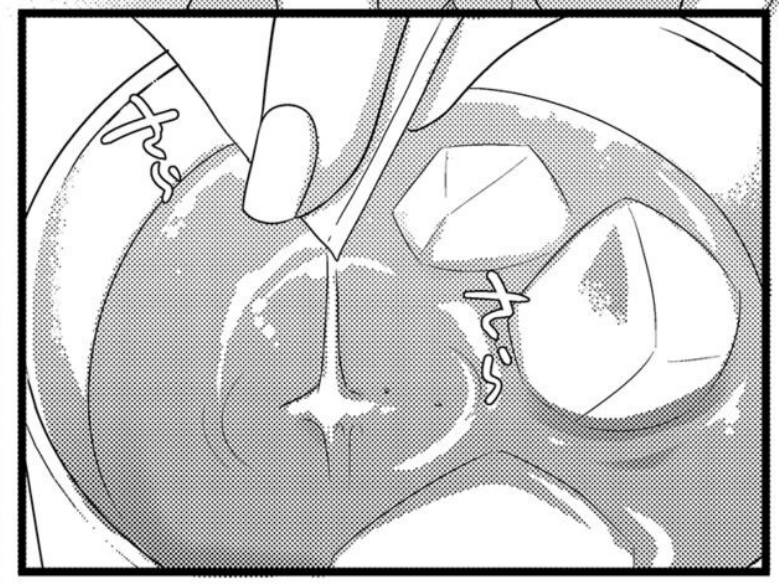
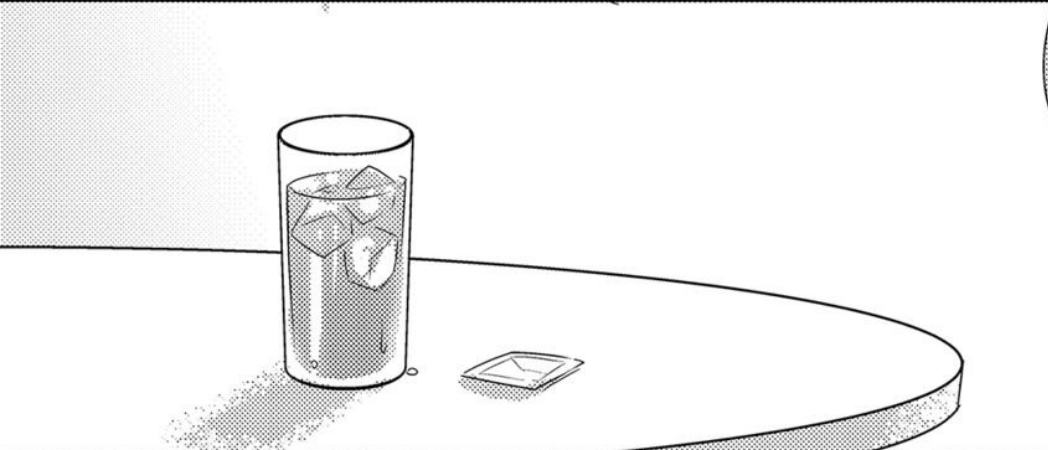


もっと
女の子っぽい部屋
かと思ったけど…

割と小さっぱりした
部屋なんだな

座ってろって
言ってたけど…

何か…
落ち着かない…



ガチャ

おまたせっ

お…う…

ここ
座ってよかったか？

何遠慮
してんだよっ

別にどこでも
大丈夫だっ

ハルに似合いそうなの
いっぱいあるしっ

それじゃ
それ飲んだら
女装してみよっか！

まだ本気でそんなこと
言ってるのかよ！

まあまあ
いいじゃんっw

僕しか
いないんだから
恥ずかしく
ないでしょ？w

この衣装でも
良いけど…
どうしよう…

これだっ

じゃーんっw
このバニーなんて
どう？w

セクシーで
超似合いそうw

ふざけんな！
大事な具が出るん
だろうが！

ちゅ





どうって
言ったって...

こんなん
アウトだつて!



ほらほらあ
これ被ってw



女の子に
なった感想は...

どう?



アしが
生地に擦れて…

何か
変な気分になっ
てくる…



可愛いって…
うれしくねえよ!

くそっ
静まれ…
俺のムスコ!



やっぱり
良く似合ってる!

すごいねっ
ハル
可愛いよ



なんで俺が
こんなこと
しなきゃ
いけないんだよ…



ほらほらっ
ちゃんと胸
張って

うわっ

猫背じゃ
様にならないよ



キタ



ったく…
もういいだろ?
脱ぐぞ?

大騒ぎしたもんで
暑くなっちゃまった
じゃないかっ!





こんな強引なこと
してごめんね
ハル……

ハルの事考えると
欲望が止まらなく
なっちゃったんだ……

僕ね……小さい時から
ハルが憧れだったんだ……
ハルの女の子みたい
キレイな顔……
ハルが女の子だったらって
ずっと思ってたんだ……



だからね……
ハル……

僕が憧れた
かわいいハルに
戻してあげる



今となつては
僕の方が
可愛くなっちゃった
けどね

僕もハルみたいに
可愛くなりたい……



ちっちゃいころの
ハルは本当に
女の子みたい
かわいかった……

そんなハルに
僕は強い
憧れを抱いた……



ハルに少しでも
近づきたかったから
必死でがんばった

慣れない
メイクもやった

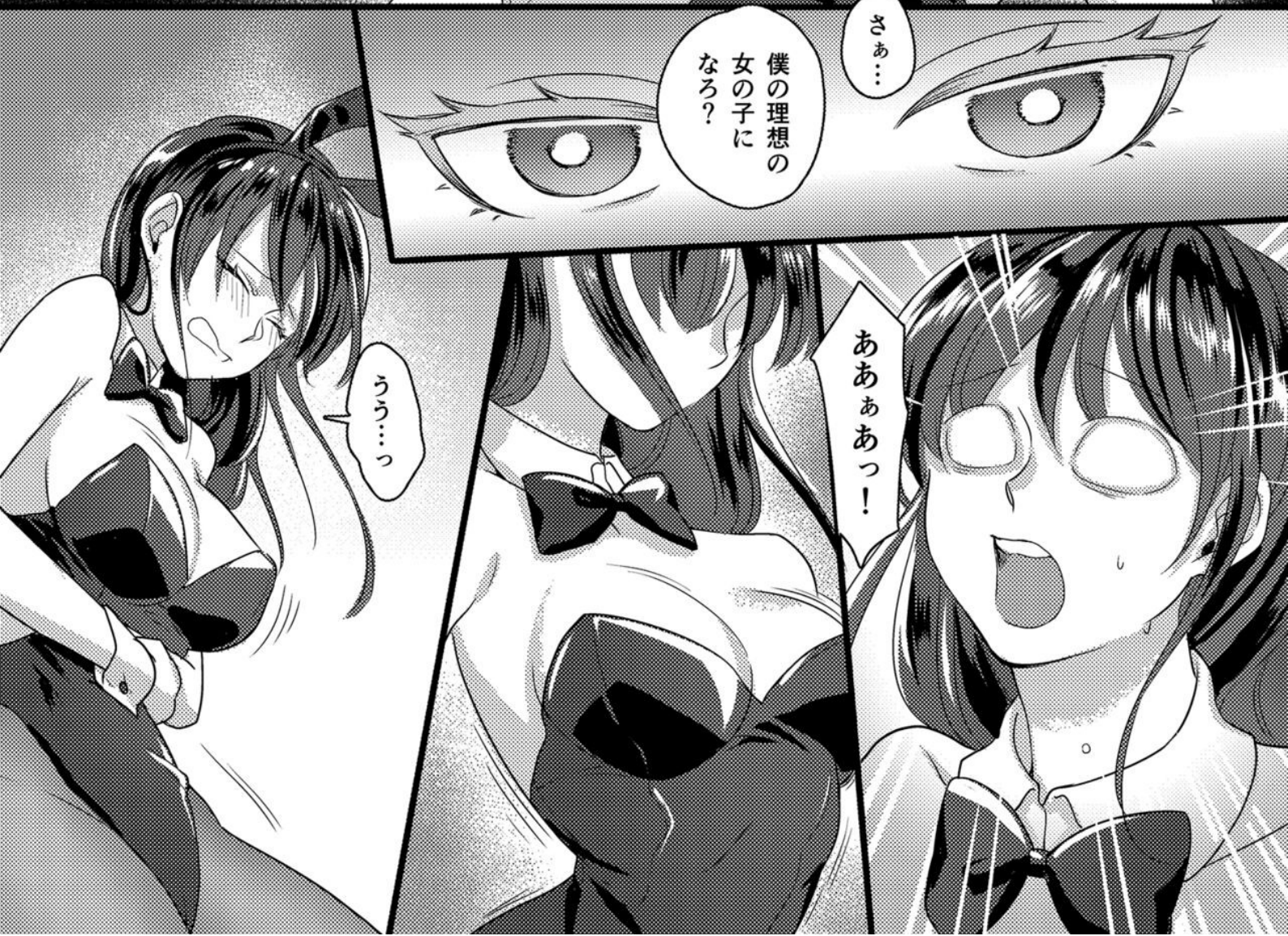


頭の中も全部…
女の子にしてあげるね…

全部全部
僕の理想にしてあげる…

ほらっ
僕の目を
よく見て？

僕が
ハルのご主人さま
だよ…



さあ…

僕の理想の
女の子に
なる？

う…
う…
う…

ああああっ！





ハル：
やっぱり
かわいい…

僕の理想の
女の子だ…

ふふ…この目…
ちゃんと洗脳も
されてるね…

ちゃんと僕の
いうこと聞いてくれたら
元に戻してあげるから…



…
…
…



端正な顔…
折れそうなくらい
くびれた腰なのに
大きな胸…

もう僕…
興奮が止まらないよ…
何で女の子に
生まれてこなかったの…!?

本当に抜群のスタイルだよね…

僕なんか
比じゃないくらい…

ほら…よく見て？
今ハルは
だれもが振り返るような
女の子なんだよ…？

誰もが羨む容姿…
大きくてふわふわな
胸とお尻…

さあハル…
女の子になる？

汚い男の体
なんて捨てて
かわいい女の子に
なろうよ

う…
う…
ちがう…
わた…し…は…

さーなっ
あたし…
もう我慢できないの…っ

おねがい…
ちゅーしよっ

ふーん
まだ未練が
あるの？

ふふ…

ひっ♡

ちゅーしよっ



ふふ…

クリトリス
いじられただけで
簡単に墮ちちゃってっ

かわいいね…ハル
もうこのまま男に
戻さないでおこうかなっ

ほらっ
こっちおいで
ハル…

あ…っ
ああ…

ハルのきれいな顔…
もっと見せて…



ん…

ん



牙那…
好き…

僕もだよ…
ハル…

はん



牙那の…
ち○ぽ…♡

はぁ…♡

待って…
今出して
あげるから…

んっ…?
どうしたの?
僕のちんち○
しゃぶりたいの…? w



そこ…っ
きもち…
あっ

ハル
ハルっ





やんっ
そこ見ないでえ
恥ずかしい…



うん…♡



偉いね
ハル…

でもちゃんと
ごっくんしなきゃ
ダメだよ？



あれ…？俺…
何やってんだ…？

牙那
牙那あ

もっと…
もっと突いてえ

何で俺に
胸があるんだ…？



ハル…
好きだよ…
んっ
もうどこにも
行かないでね…

私も…っ
大好き♡
幸せだよ…
牙那♡

女なんだ…？

何で俺…

んっ…
あれ…夢？

って何
この声！

まさか

俺…
どうしたん
だっけ

むっ胸が…
でかくなってる…
夢じゃ
なかったのか？

それにこの衣装…
そうか…確か
これって冴那
から渡された
パニーの衣装だ！

っていうか
股がすげえ
ズキズキして…

こ…これって
精液…？

どどどど！
どどどど！
どどどど！

これじゃ
まるで俺が
処女を喪失
みたいじゃないか！

それに
血が…

んっ

あつ
起きた?
今コーヒー淹れてるから
待っててっ

洗脳の薬微量しか
混ぜてないから
もう自由に体
動かせると思うけど

どう?
女の子になった
感想は?

ごめんね...
強引な事して...

どうしても
僕の気持ち
受け止めて
欲しかったから...

まだ鏡見てないと
思うけど
スゴイ美女に生まれ
変わったんだよ?

もしハルが女の子に
生まれてたら
すごくモテて
たんだらうね...

実は僕ね...
小さい時から
ハルの事が
憧れだったんだ...

ううん...
憧れ何かじゃない...
ずっとハルになりたくて
恋してたんだ...

だからね...
僕の思い描く理想の
女の子になってもらいたくて
性転換する薬を
作ったんだ...

ちよっ
胸揉むなあ!

乳首をちよっと
いじっただけで
体が弾んじゃってさ
ハルは乳首が
性感帯なんだね

ねえ...
女の子って
凄く気持ちよかった
でしょ...

僕の中で
乱れるハル...
すごく魅力的
だったよ...



なあ…
牙那…

実はさ…
おっ俺も…
ずっと…
牙那が女の子
だったらなあ…
を妄想しただけで
ドキドキしちゃって…



牙那…
お前さ…っ

んっ？
そうだよ？
さっきから大好きって
言ってるじゃんw

もしかして…お前
女になった俺の事が…
好きって事なのか…？



俺…女の子のママで
いるからさ…っ
だからさ…牙那も…

えっ？

もしさ…
さっきの薬で牙那も
女の子になってくれたら



あん♡



えっと…
まさかハルも
女の子になった僕が
好きってこと？



なんだ…
洗脳とかしなくても
僕たち両想い
だったんだね…

いいよ…
僕も女の子に
なってあげる…



かっ
かわいい!

あ…
ありがと…

でも
ハルの方が
全然かわいって…



どうかな…?
ハル…

ほく…
かわいい…かな?

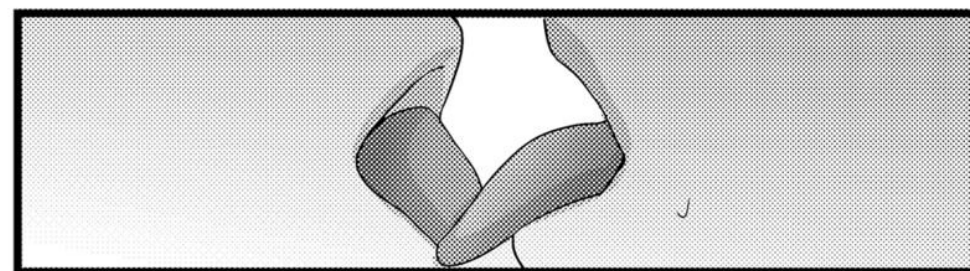


ハル…
ほく…もう…



なあ…
牙那…

んっ何?
ハル



どうやって
元に戻るんだよ…
この体…

やっば
そこ気になる?





えっ？
切れ目を？

はいっ
もういいよ！
そしたらこの
切れ目を横に
引っ張ってみて！



それじゃハル
僕に背中向けて

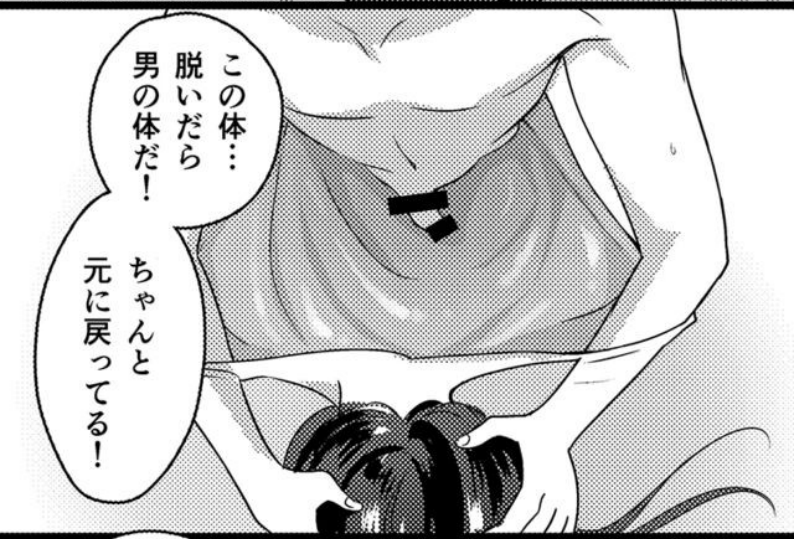
特殊なナイフで
切れ目を入れるけど
全然痛くないからっ

あ…うん…
切れ目？



って…
なんだか
息苦しい…

これを…
引っ張れば
いいのか…



この体…
脱いだら
男の体だ！

ちゃんと
元に戻ってる！



うわっ！
なんだこれっ！

なんか
一枚脱げたぞ！



そっ
すごいでしょ！

自分の皮膚の上に
もう一枚皮膚を
作るような感じで
変身するから
脱げば元に戻るの！



待って！
僕も脱ぐからっ



すげえ…

皮膚の感触が
するのに
中はすかすか…

まるで
脱皮した
みたいだ…



そうだ僕の皮と
ハルの皮
交換しようよっ
お互い好きな
姿になれるよっ

今脱いだ皮を
着ればまた
女の子になれる
んだけど



ふはっ



俺が…？

これを…

